

# 工場見学に来ていただきました！

## —高松市立前田小学校 第4学年の皆様—

発行 No.14042  
2017年12月1日



11月2日（木）、高松市立前田小学校 第4学年 35名の皆さんが、  
国分寺工場に見学に来られました。

ビンやペットボトルを手作業で選別する様子や、  
スチール缶を機械によって四角く圧縮する様子  
などを見ていただきました。



「皆さんの地区のビン・缶・ペットボトルの収集日は  
何曜日ですか？」と質問したところ、すぐに多くの手が  
挙がり、正解を答えてくれました。

日頃から、真剣に環境学習に取り組んでくださっていることに  
感心するとともにとても嬉しく感じます。



見学後には、

「1年間でビン・缶・ペットボトルはどれくらい入ってきますか？」や  
「1日で集まる飲み残しの量はどれくらいですか？」、  
「飲み残しはその後どうしていますか？」など、  
着眼点の鋭い質問をいただきました。



ちなみにペットボトルの中の飲み残しは、  
手作業で中身を容器に移し替えてから、  
千足工場では微生物による処理をすることで水に戻しています。



また、処理過程で黒く焦げてしまったアルミ缶を見ていただいた際に  
「なぜこのように焦げてしまったか分かりますか？」と投げかけたところ、  
「アルミ缶の中にゴミが入っていたから」と見事一発で正解してくれました。

- ☑ 空き缶はゴミ箱や灰皿として使わずに、中身を空にした状態で出すこと
- ☑ 決められた収集日に出すこと

リサイクルに出す際には、以上の2点を守ってください。  
こうすることで、再び資源として生まれ変わることができます。  
前田小学校の皆さん、ありがとうございました。

